

【参加費無料】マネーフォワード i /AsiaQuest 共催ウェビナー 『バックオフィスのDX』を8/4に開催します

IoT、AIなどのデジタル技術を活用して企業のデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）を支援するアジアクエスト株式会社（本社所在地：東京都千代田区飯田橋 代表取締役：桃井純 以下、アジアクエスト）はマネーフォワード i 株式会社（本社所在地：東京都港区芝浦 代表取締役社長：今井義人）と共催で8/4(木)にウェビナー『バックオフィスのDX』を開催します。
申し込みフォーム ⇒ <https://www.asia-quest.jp/aqw/aqw20220804/>



■SaaS標準時代の「情シス」のあり方を考える

クラウド化が進み、SaaS利用が大前提となっている現在。企業の情報システム部門はどういったスタンスを取るべきでしょうか？柔軟な導入を進めれば業務効率の向上はもちろん、内部開発のスピードは格段に向上することが見込まれますが、同時にセキュリティリスクは拡大していきます。社員や提携先の入れ替わりが激しいデジタルの世界において、いわゆる「シャドウIT」のリスクは常に高まり、コスト超過や契約事務の煩雑化はSaaS活用と比例して激しくなっていきます。

バックオフィスのDXを一手に担う現代の情報システム部門は、SaaS標準時代に何を考えるべきでしょうか？

今回は「マネーフォワード IT管理クラウド」によって未来の情シスを導くマネーフォワード i の村上取締役をお招きし、弊社情報システム部門責任者の植野 誠史とともに、日本の情報システム部の未来を語ります。

■ウェビナー概要

- ・名称：バックオフィスのDX
 - ・日時：2022年8月4日（木）19:00 - 20:00
 - ・お申込みURL：<https://www.asia-quest.jp/aqw/aqw20220804/>
- ※内容は変更となる場合がございます。

■アジェンダ

- 1.バックオフィスDXの背景
- 2.マネーフォワード i の考えるSaaS時代の「IT管理」
- 3.アジアクエストとSaaS
- 4.ディスカッション
- 5.質疑応答
- 6.総括

■登壇者プロフィール



マネーフォワード i 株式会社
取締役兼プロダクトオーナー
村上 勝俊

新卒からインフラ開発運用保守、PMを担当。社内開発プラットフォームの運用整備やクラウド導入支援、クラウド利用ポリシーの整備などを実施。2019年より関西開発拠点長に就任し京都へ移住。2020年より本事業を企画立案、2021年に社内起業し、マネーフォワード i 株式会社を創業。



アジアクエスト株式会社
情報システム部 部長/品質管理 G リーダー
植野 誠史

インターネットプロトコル分野で博士号（工学）を取得。その後、ソフトウェア開発ベンダー、NTT データを経てアジアクエスト株式会社に入社。CRMパッケージソフト開発、ホスティング事業、大手広告会社のシステム開発、IoT 製品開発等に従事。ネットワークインフラからアプリケーション開発まで幅広い分野を経験。現在はアジアクエストの情報システム部で、社内システムの構築・運用のマネジメントほか、セキュリティや品質管理施策を中心に活動中。



アジアクエスト株式会社 執行役員 CMO/DX 戦略室室長
金澤 一央

大手GMS、インテグレータを経て、ネットイヤーグループ株式会社に参画。同社戦略プランナー、プロデューサーを経てアナリティクス&オペティマイゼーション事業部長に就任。通算1,000件以上のデジタル・マーケティング・プロジェクト（コンサルティング、制作開発、データ分析など）。2016年留学渡米に伴い同社フェローに就任。2019年にアジアクエスト株式会社DXフェロー兼DX Navigator 編集長となり、その後、DX戦略室室長に就任。

■アジアクエスト株式会社について

アジアクエストは、企業のDXを支援する「デジタルインテグレーター」です。通常のシステムインテグレーションだけではなく、お客様のDXを共に考えるコンサルティングから、DXに必要なデジタルテクノロジーを駆使したシステムの設計、開発、運用までを一貫して請け負います。

IoT、AI、Cloud、Mobile、Web、UI/UXの各デジタル分野の専門テクノロジーチームを有し、お客様のゴールに向けて最適なプロジェクトチームを編成します。DXに関する豊富な知見と幅広い技術力により、ビジネスモデルの有効性や技術的な課題を検証する為のPoCの実施やデジタルに対応した大規模なシステムの構築まで、スピーディーな対応が可能です。

【本件に関するお問い合わせ先】アジアクエスト株式会社 宮崎（ミヤザキ）

TEL：(03) 6261-2701 e-mail：pressrelease@asia-quest.jp URL：<https://www.asia-quest.jp/>